市広報
とまこまい
昭和38年9月1日　第366号　毎月1、10、20日発行（定価1部5円）

発行所　北海道苫小牧市役所
編集発行人　伊藤一男
昭和28年6月28日　第三種便郵物認可

苫小牧市立図書館
受入
366
3
苫小牧市役所

苫小牧市告示第九十七号

苫小牧都市計画中野土地区画整理審議会委員の選挙期日をつぎのとおり定め土地区画整理法施行令第十九条の規定により公告する。

昭和三十八年八月二十日
苫小牧市長　大泉源郎

一、選挙期日　昭和三十八年十月二十日

給付内容の改善に努力

保健福祉の増進に決意も新た

市長　大泉源郎

とじて保存しておいてください いつか役にたつことがあります

満15才迎えた国保事業

国民健康保険法の制定に伴い昭和十八年当市に国民健康保険組合が設立され、五年後の昭和二十三年九月一日に公営として市がその事業を行なうことになってから本年をもって十五周年を迎えることになりました。発足いらい、数数の困難を乗り越えながらも市民の健康保持増進のため大きな役割を果たし得てきたことは各位の相互扶助の精神に立脚した深いご理解とご協力の賜と存じております社会制度の一環として国民皆保険となった今日においては、ますますこの事業の重要性とその責務の重大であることを痛感しているしだいです。

当市国保も十月から世帯主の疾病に対する七割給付あるいは低所得の方がたに対する保険税の減税も予定されており、さらに保健施設活動の強化とあいまって従前以上に寄与できるものと存じております。しかしながら市民の保健福祉の面からみるときはいまだしであり、さらに給付内容の改善に努力すべきはもち論でありまして、たとえば医療費の九割給付あるいは休業中の傷病手当金の支給等についても関係諸機関とも連携のうえ、ぜひとも実現されなければならない問題であると考えております。この意義ある時を迎えるにあたり、決意を新たにして保健福祉の増進のためまい進する所存でありますので、各位のいっそうのご協力とご支援をお願い申上げましてごあいさつといたします

『千人同心の歴史を語る座談会』有意義に
八王子関係者を囲んで

（写真は、勇払における『千人同心を語る座談会』―この座談会の内容は近く連載する予定です）

市では、開港開基九十周年市制十五周年記念式典を八月十八日、盛大に行ないましたが、この式典には招待された八王子市長代理・市議会副議長・文化財専門委員長上保広吉氏はじめ、同市広報係長大野正勝および八王子千人同心勇払開拓者子孫代表河西重蔵、同寅吉氏らも参列、式典をいっそう意義ぶかしめました。このあと、一行四名を勇払に案内して、河西祐助建立（享和三年五月）の勇払波切不動尊を参拝、引き続き市指定文化財、史跡、開拓隊士の墓前で法要を相営み、祖先の霊に感謝をささげ、めい福を祈りました。つぎにこれらの方たちの来苫を機会に日本ヒューム管KK勇払工場応援室で『千人同心の歴史を語る会』も開いて、研究資料の交換などを行ないました。

この慰霊祭や座談会には、杉林住職はじめ、森田教育長、小野市立図書館長、高野勇払自治会長、門脇郷土文化研究会長、畑宮同歴史部長、近江・菊地両郷土史家、亀谷奉賛会長ほか勇払関係者なども多数出席、それぞれ八王子千人隊の事績やエゾ地開拓警備の状況発表、意見交換などがあったほか、将来、両市関係者間の研究会開設や姉妹都市の結成、資料展の開催などの促進方に努力することを申し合わせました。

開港記念感謝状受彰者（前号掲載分の続き）

十八日行なわれた開港、開基九十周年、市制十五周年を祝う記念式典において、港湾関係用地協力者として市長から感謝状を贈られた方は、つぎのとおりです。（本紙前号に一部掲載ずみです。）　敬称省略

土上善祐、山崎吉蔵、本間守、佐々木幸男、菅原定治、長谷川寅吉、安田正義、佐藤長久、対馬豊三、本間長太郎、株式会社岩倉組、上田千枝子、山名学司、早乙女ツル、青木栄之助、武笠寛、田沢清吉、小野一郎竹田久一、高橋万蔵、太田庄蔵、猪師徳次郎、佐々木佐喜子、村本たけ酒井武、黒崎政治、野田清、千葉実吉田留吉、木戸トミ子、本間善吉、天野伝吉、名畑ミヨシ、中島ミヨ、本間清次郎、内田武、山内陸蔵、田山栄一、元谷和孝、高橋清一、南本薫、村上紺次郎、長谷部努、長谷部うめよ、池田重男、武蔵松次郎、末沢盛一、郷野平治、中原幸四郎、桜井今朝松、古木島吉、吉田キク、菅野啓一、深沢盛男、池田宏悦、上野寿雄、福原周一、高橋定吉、三上静男、荒城久信、南波義孝、青野春夫鹿谷辰次郎、鹿谷勉、長谷部ちよ、中西重行、霜下武士、新井ソメ、山田喜平、原田一三、安達茂吉、門馬直喜、金野喜義、島田富三、対馬与太郎、楢崎元雄、奥山平助、鈴木勇太郎、菊地安兵衛、岩沢大弐、後藤登、池田鶴彦、羽田恒雄、泉孝助、阿部清、一野辺道雄、伊藤喜三、藤田秀秋、（故）福原虎之助、国策パルプ工業株式会社、株式会社勇払土地利用研究所

以上九十二人
（合計百四十八人）

有権者は必ず選挙資格調査票の提出を

九月十五日現在で　新しい基本選挙人名簿に作り替えます

新しい基本選挙人名簿を、九月十五日現在で作り替えます。このため近日中に『選挙資格調査票』を各家庭に配ります。有権者は必ず記入してください。『選挙人名簿』は『選挙資格調査票』によって作られますので、住民登録をし、税金を納め、また本年の市長、市議会議員の選挙に投票していても、それが直接選挙人名簿の登録要件とはなりません。選挙人名簿に登録されなければいかなることがあっても選挙できませんので、有権者は必ず調査票をだすようご注意願います。

菅原定治さんと佐藤長久さんへ

居所を連絡下さい

〃〃〃〃〃〃

この受彰者（港湾関係用地協力者）のうち、菅原定治（王子町23）佐藤長久（表町18）両氏は、八月十八日の記念式典にお見えになりませんでしたし、現在の居所も不明です。感謝状と記念品を差し上げますから、ご本人またはお心当たりの方は至急市秘書課にご連絡願います。

苫工高同窓生の皆さんへ

母校四十周年記念行事がつぎのとおり行なわれますので、この祝賀会に参加を希望される方は九月九日までに氏名、卒業回数科別を市役所財政課西東までお申込みください。（ただし、王子、国策の方は各自の支部へ）

記

①日時＝九月二十二日（日）十時記念式典、十三時祝賀会
②場所＝母校新体育館
③学校公開、展覧会＝九月二十二日～同二十四日、毎日午前十時～午後三時半
会費は二百円です。

苫小牧工業高校同窓会
苫小牧支部長内海　肇

市政に反映

手紙から

に市民のための市政を行なう目的で、
いたしました。
多方面にわたって要望、意見が寄せら
りましたが、百万大工業都市築設の夢
が多かったことは望外の喜びでした。
意見に対する市長からの回答を特集いた
の点や要望、意見を直接市長あてにお

は合計３１人、７９件と、市施設見学
２７件（合計５５人、１０６件）で、
ど）関係が最も多く２２件、つぎは道
ど）関係１４件、保健衛生、交通（バ
、水道関係１１件、その他（土地問題

元町に共用せんを

（問）元町に最近たくさんの住宅が建ちましたが、住宅の割合に共用せんが少ない。早く共用せんを増設してほしい。（元町一主婦）

（答）ご要望の場所がどの辺かわからないので、調査した結果、自動車学校浜側の人人が国道をわたって水をくんでいるので、距離も遠くまた交通事故の心配もありますので、浜側に共用せんを設置することにしました。工事をするのに国道を横断するため、室蘭開発建設部の許可がいるので手続き中です。許可ありしだい着工いたします。

道路とこ線橋の整備を

（問）①木場町は道路巾がせまいうえホコリがひどい。車の通る道をつけて舗装してほしい。②こ線橋はいつもきたなく、また電灯はつけてもすぐにこわされてしまいます。清掃と点灯を常時行なってほしい。③日通前から東町踏切りに至る道路は道巾がせまいうえ、歩道もなくまた雨降りには水たまりができます。道路の巾をひろげるのと排水をよくしてほしい。（木場町　佐藤生）

（答）①車の通ることを制限したり車だけの道路をつけることは困難です。舗装も交通量や幹線道路から逐次整備する計画ですが、早急にできるものではありません。散水車を巡回させるとか、砂利を敷くなどしてできるだけホコリのたたないように努力します。②こ線橋の清掃はできるだけ回数を多くするようにしますまた電灯は破損の都度取替えておりますが、破損があまりはげしいので網をかけるとか方法を考慮中です。利用者の各位に電灯をこわさないよう、またきれいに使うようご協力をお願いします。③この道路は道道（北海道の管理する道路）で道路用地が舗装されている幅一パイで、歩道をつけることができない状態です。しかし支笏湖に至るこの道道は、別な道路を予定し鉄道踏切りも立体交差にする計画です。これができれば自動車の交通量も相当少なくなります。ご了承ください。また排水については、道道ではありますが雨水マスの掃除にあたっております。今後とも雨水のたまりがないように努めます。

グリーンベルトを多く作れ

（問）発展をつづける苫小牧で感じることは、緑が非常に少ないということです。都市計画にあたってグリーンベルトをたくさん作り、緑のあるマチにしてほしい（四十八才男）

（答）ご意見のとおりです。全体の都市計画を定めるにあたって、今後開発される地域に相当思い切った緑地の計画をもっています。また、これからつくる巾の広い街路にも、小規模ながらいろいろと工夫してグリーンベルトをつくるよう考えております。なお、最近は工業地帯にも工場緑地を充分とるようになっていますので、緑地は相当できるように計画されます。

市民会館を作れ

（問）現在の労働会館ともいい、市民会館ともいわれる不思議な建物は音響、採光、色彩調節、採気、壁面とも、まったく考慮がはらわれていない。市の文化施設の貧困さと苫小牧文化の恥部をさらけているようなものだ。行事を行なうにしても学校や企業体の施設を使用している状態はあらためられるべきである。将来の苫小牧を思い市民会館の建設を提唱する。（矢代町　鹿毛正三）

（答）現在の公民館が満足できない状態にあることはご指摘のとおりであります。市の発展とも考え合わせ文化会館（市民会館）を建設する構想で検討中でありますが、建設にあたっては、関係機関の意見が反映されるよう考慮する考えであります。

山手の排水と道路整備を

（問）山手地区は一般に水位が高く雨が降ると佐羽内沼から水が流れ出て来ます。排水と道路を完備してください。（山手町居住者）

（答）佐羽内沼については、土管を入れて常時排水しているので、急激に出水することはないと思いますが根本的には、地下水位が高いということです。今年から苫小牧川の室蘭本線から北側の改修にかかります。この工事が完成すれば、山手町一帯の地下水位もさがり良くなります。それまでの間、必要に応じて整備してまいります。

職員の応接態度に配意を

（問）市民と職員が直接話合いのできる西側一階庁舎は、近親感もわき非常に良い。市庁舎全体の窓口も同様なつくりにしてはどうか。また、職員の応接態度に充分気をくばってほしい。（市施設見学会参加者）

（答）近親感ということからいえばそのとおりであると思いますが、西側一階庁舎以外の課は、直接市民に接することが少ない課でありましても思いますが、市有地の貸地料も隣接する民有地の貸地料との均衡をとって引き上げたものです。

公営住宅の修理を早く

（問）公営住宅の修理をたのんでから普通二～三カ月しなければ修理に来てくれません。すぐ修理するようにしてください。（末広町一主婦）

（答）修理に要する日数は、その工事の規模によって違いますが、およそ一週間程度です。

防犯灯の設置を

（問）不良化防止を強く叫ばれている折柄、誰でも安心して歩けるよう防犯灯を設置してほしい。また、精薄児童のための養護学校設立についてはいかがでしょうか。（緑町　岡島ハナ）

（答）①全市にわたって防犯灯（街路灯）をつくることは困難なので、防犯のためにも町内会等で街路灯をつくることをすすめています。その工事費の三十パーセントを補助することにしています。しかし人家の少ない道路については市が逐次設置する計画でいます。②特殊学級の設置については、現在の特殊学級の施設設備、児童生徒の現状と将来の志願傾向を考慮し、実状に合わせて実現するよう努力します。

ホコリの防止を

（問）緑小学校前の道路は車の往来がはげしく、ひどいホコリで困っています。ホコリ防止の薬品をまいてほしい。（緑町一主婦）

（答）港を堀った土砂を埋立地へ運ぶ車の往来が激しいため、ご迷惑をかけているのですが、埋立て工事を請負っている業者が、王子製紙の廃液を少なくとも三日おきに散布しておりますが、今後とも散水当番業者を通じ、また市の散水車によって散水をする等防じんに努めます。なお薬品の散布は多額の費用を要するので実施は困難です。

中学校の机を直して

（問）中学校の机の悪さに驚きました。建物が立派なのに比べ、机のいたみのはげしさにはいいあらわす言葉がありません。直してほしい。（ＰＴＡ一会員）

（答）本市の中学生の急増で、その補充に追われて毎年修繕はしておりますが、充分でなく勉強に不便をかけておりましたが、本年から年次計画で修繕と古い机の更新をすることにしました。漸次改善されますのでご了承ください。

勇払に保育所を

（問）勇払には保育所がなく困っている。働く婦人が多いので勇払に保育所を建ててほしい。（勇払婦人会一会員）

（答）保育所はその地区の入所児童数等を考慮して必要に応じて順次作られなければならないと考えます。本年度は緑町地区に予定しており、補助金等の関係で一年度に二カ所は作ることができないので、今年はできませんが、早い時期に作るよう努力いたします。

緑町バス通りに排水こうを

（問）緑町公営住宅前のバス通りに排水こうを通してください。一雨降ると道路の両側に水がたまりバスにも乗れず、買物にもいけません。同時に道路も補修してください。（緑町　佐藤コナミ外四名）

（答）できるだけ早い時期に側こうを作り道路も整備するようにしたいと思います。補修道路が多く満足できない状態となっていますが、今後とも補修に努めます。

清掃車は時間どおりに

（問）ゴミ清掃車が時間表どおりに来ない。また、合図の振鈴を大きなものにしてほしい。（西町一市民）

（答）作業の関係で、定刻をずれることがあるかと思いますが、時間表どおり回るよう努めます。また振鈴については音の届かないことのないよう地域内を回るようにします。

ゴミのない町に

（問）最近ゴミ箱がとりはらわれてから、道路わきなどに捨てられてい

教育関係が一番多い

元町の下水処理を早く

月により日によりまた時間によって一様ではありません。例えば、月曜日と土曜日には来客が多く、一日のうちでも午前九時から十一時、午後二時から三時までが特に込みます。なかには書類の書き方を説明しなければならない人がいて時間をとることもあります。人員配置をよく研究してご不便をなくするよう考慮してまいります。

市民の声を

市長への

市民みなさまの声を市政に反映し、本当
過日『市長に手紙をだす旬間』を実施し
全市域にわたる市民のかたがたから、
れた。なかには地域的な細かい問題もあ
と理想実現のための建設的な要望、意見
本号は、これら市民みなさまの要望、意
しました。こんごともいろいろお気づき
寄せください。

なお、今回市長あてにいただいた手紙
会参加者からの要望意見として２４人、
その内容は教育（高校誘致、市民会館な
路関係の２０件、住宅、福祉（保育所な
ス）関係がともに１３件、下水（排水）
など）１３件となっております。

合計五五人の一〇六件

つぎは道路、住宅、福祉など

高校の間口増を

（問）中学一年生ですが、二年後に高校入試があります。みんなで話合っていますが、高校間口増を図ってください。（弥生中　今中千枝子）

（答）高校の間口増については、昭和三十九年度において東高校一、西高校普通科一、同校商業科一、工業高校一とそれぞれ学級増が実現されますが、高校志願者は年年増加する傾向にありますので、高校の誘致や新設も考慮中であります。なお、私立駒沢大学付属高校を当市に設置することが決まり、現在同大学で手続き中です。

西町公住にポストを

（問）西町マーケット付近にポストを設置するよう運動してください。（西町一市民）

（答）西町マーケット付近にポストを設けることは郵便局にお願いしてありますので、近く実現することと思います。

市有地の払下げについて

（問）緑町の埋め立て地を今年度から払下げるとききましたが①分譲の時期②一戸払下げの予定面積③払下げ予定価格④払下げの方法をお知らせください。（栄町　石羽沢政一）

（答）宅地難の折柄、できる限り早急に分譲する方針ですが、国有地の払下げが確定していませんので、分譲の時期、払下げ予定価格については未定ですのでご了承ください。払下げ面積は一戸分八十～九十五坪程度で払下げ方法は、申込みによって抽せん決定するのを原則としております。分譲するときには広報紙、新聞、ラジオ等でお知らせします。

公徳心培養のために

（問）①緑カ丘公園の西側に総合グランドを作ってはどうか。②緑カ丘公園に野外ステージを作ってほしい。③公園の一部に学校花壇をもうけ小中学生に花壇づくりをしてもらい、また小鳥の巣箱かけをして公徳心の培養に役立ててはどうか。（高丘　高橋直美）

（答）総合競技場については、非常に広い地域を必要としますし、それが作られるべき環境も考慮されなければなりません。また、野外ステージにしても直ちに、緑カ丘公園が適地かどうかは問題があろうかと思います。総合競技場と同様、苫小牧市の総合的都市計画、マチづくりのなかで計画したいと考えます。三点目については良い着想と思います。学校関係者、教育委員会等とよく相談して実現に努めます。

ゴミ処理と焼却炉の設置を

（問）白金町の室蘭本線付近にはゴミが捨てられています。共同の焼却炉を設置してほしい。（白金町一市民）

（答）ゴミは直ちに処理しました。共同の簡易焼却炉を置くことは考えておりません。ゴミ回収の回数を多くすることを考慮したいと思います

市営バス横の木杭をはずせ

（問）駅前観光センター横に十数本の木杭があり、見た目にも悪く、また、バスの方向転換にも支障を来たしているように見受けられます。観光客にも変に見られるのではないか（緑町　佐藤定雄）

（答）土地所有者と充分話合い善処するよう努めます。

西高校前通りの舗装など

（問）①三条通りの舗装道路と新山手踏切り間（西高校前）の舗装はいつごろか。②西部地区の排水ならびに下水施設の具体的計画を知らせてほしい。③街路樹の整備の根本的考えはいかが。（白金町　岩崎俊雄）

（答）①西町大通り（西高校前通り）は都市計画街路整備八カ年計画（昭和三十六年～昭和四十三年）に入れてあり、できるだけ早期に実施するよう努めます。②中央排水区（苫小牧川から東地区）の工事が約八十パーセント終わり、今年から西部排水地区（苫小牧川から有珠川まで山手町を含む）に着手しました。本年度からの下水道整備五カ年計画が建設省に認可されれば、一年におよそ四千五百メートルの工事が進められます。③国の道路整備の一環として街路樹等の緊急整備要領というものができて、従来国道等の街路樹も市が植えておりましたが、国道は国、道道は道がすることになりました。従って、今後は市が管理する街路樹は市道に限られることになりましたので、緊急整備要領により歩車道の区分のある街路から、整備を進めております。

住宅対策について

（問）住宅がなく困っております。住宅建設の根本方針をお知らせください。（緑町　三上静子）

（答）財政力のゆるす限り公営住宅の建設をし、また、道営住宅の誘致をすることに努めます。なお、敷地がなくて住宅を建築できない人もいましようから、宅地をつくって分譲することを進めております。

中学校の給食を

（問）①特別教室がなく技術、家庭科の授業を廊下でしている。新設してほしい。②中学校生徒の給食施設をつくってほしい。③学校運営に関するＰＴＡ負担の減少を図ってほしい（勇払中学校ＰＴＡ）

（答）①勇払中学校の特別教室は今年度内に完成します。②中学校の給食は本年度二校についてミルク給食を実施しておりますが、全中学校において給食を行なうようにする考えでおります。③教材教具、消耗品などの予算をふやし父兄負担が軽減されるよう努めております。

部落集会所の設置を

（問）樽前に集会所がなくいつも小学校を使って学校に迷惑をかけています。集会所を作ってほしい。また季節保育所を開設してほしい。青年団に資金助成をしてほしい。（樽前　加藤良三）

（答）部落が建設する場合に援助することは、その内容によってはできると思いますが、市が部落集会所をつくることは考えておりません。季節保育所については、開設する場所がなければなりません。錦岡、柏原は部落会館を利用して行なっているもので、樽前も部落会館ができれば季節保育所を開設することはできます。錦岡の季節保育所へ保育児を車で運ぶことは予算の関係でできません。青年団等に育成資金を出すことは、青年団の自主的活動ということから好ましいことではありません。しかし、青少年の健全化を図ることは必要なことであり、ご相談に応じられることもあると思いますので、公民館内の社会教育係にご相談ください。

市民の声を聞く会を開け

（問）市民の声を聞く会をつくり、地域住民の市政に対する意見を聞いてはどうか。（緑町　細井二郎）

（答）市政懇談会はできれば九月から各地区ごとに開催するよう計画中であります。

丸山に水道施設を

（問）丸山は水道の施設がなされておりませんので、水がにごって困っています。水道施設を早く作ってください。（丸山婦人会　広瀬光子）

（答）六月二十日に送水管の洗浄をすませ浮遊物をとり除きました。また、滅菌機は注文中であり到着次第とりつけます。

バス時刻改正のときは

（問）①市民の足であるバス時刻の改正のときは、利用者の声を聞いてほしい。②バス定期券を三カ月購入してから長期出張などで使用できない分を払いもどすなり、期間を延長してほしい。（緑町　石川敏子）

（答）①バスの運行時刻を決定するときは、学校、官公庁、会社などの希望をきいておりますが、できるだけみなさんの利用に便利なように研究しています。現在十月改正にあたっての希望をお聞きしています。②事前に申し出てくだされば、払いもどしいたします。

戸籍係の待ち時間を少なく

（問）最近戸籍係の窓口に行って書類をもらうのに待たされる時間が長い。人を増員するなり、機械化をして待ち時間をなくしてほしい。（緑町一市民）

（答）戸籍窓口の込み合う状況は、そ二十日間くらい必要です。修理が終わるまで、二～三カ月もかかることのないようにいたします。

（問）元町は下水処理ができず、雨が降ると水たまりができ地区の人が困っています。早く下水処理を実現してほしい。（元町婦人会一会員）

（答）元町方面の下水道は本年度から重点的に工事をしますが、来年度中には神社横の排水こう（旧有珠川）に下水道管を入れ埋められることになっています。この工事ができれば、元町方面の下水処理ができますのでしばらくどしんぼう願います。

るゴミを見かけます。清掃車でかたづけてほしい。（幸町　宮井生）

（答）ご指摘のようにゴミ捨て場でない所にゴミが捨てられるので困っております。調べて捨てた人がわかったときには、その人に処理してもらっておりますが、いつまでもそのままにしておけませんので市で処理しています。こうしたことが多くなりますと家庭のゴミ回収に支障をきたしますので、ゴミ捨て場でない所にゴミを捨てないよう市民各位のご協力を願います。

9月の広報ごよみ

1日—二百十日
2日—成人学校開校式（東小学校）第21期普通科・大型別科終了式原動機付自転車運転免許試験（以上自動車学校）自動車運転免許試験（6日まで、自動車学校）
3日—健全育成委員会（公民館）
4日—胆振ブロック単複教育研究会（樽前小学校）四高校補導委員会議（公民館）
5日—選書委員会（図書館）
6日—市立図書館家庭文庫（西町会館）国保運営協議会（市長公宅）補導委員会議（公民館）
7日—山手土地区画整理審議会委員選挙人名簿縦覧（20日まで区画整理課）勤労者体育祭（10月20日まで）
9日—青少年問題協議会幹事会（公民館）
上旬—婦人団体研修会（公民館）
第15回苫小牧市文化祭実行委員会
12日—青少年問題協議会（市長公宅）
13日—レコードコンサート（公民館）中野土地区画整理審議会委員選挙人名簿縦覧（26日まで、区画整理課）補導センター定期巡回相談（公民館）
15日—老人の日、敬老会、市民登山会（樽前山）日胆中学校選抜女子バレーボール大会（苫工体育館）
16日—秋季大掃除（30日まで）第3回ジフテリア・百日せき予防接種
17日—市立図書館家庭文庫（西町会館）
19日—市立図書館巡回文庫（東）
20日—市立図書館巡回文庫（西）
中旬—農業委員会、全国下水道デー、苫小牧市国民健康保険15周年式典、保留地売払い、市民郷土史講座、精神衛生の話と座談会、バレーの会、市民旅行会
21日—彼岸入り、山手土地区画整理審議会委員立候補受付（10月1日まで、区画整理課）
23日—社会教育委員会（公民館）
24日—秋分の日
26日—全道都市中学校長総会（28日まで、和光中学校）
27日—市立図書館家庭文庫（西町会館）苫小牧市消防総合訓練大会（東小グラウンド）レコードコンサート（公民館）補導センター事務局会議（公民館）
28日—郷土研究講座（29日まで、公民館）
29日—日胆中学校選抜柔道大会（王子武道場）

全道統計図表コンクール作品募集

10日締め切る

道、道教育委員会では、道民のみなさんに統計への関心を深めていただくとともに、統計教育の振興をはかるため、全道統計図表コンクールを行ない、道内小・中・高校生ならびに一般からつぎのとおり作品を募集いたします。応募される方は、九月十日までに市統計係あて作品を提出してください。

▽応募資格・課題＝①第一部（小学生）—あなたがたの学習の結果をあらわす統計図表②第二部（中学生）—あなたがたの住んでいる市町村または学校生活の実情を示す統計図表③第三部（高校生）—あなたがたの住んでいる都道府県または市町村の実情を示す統計図表④第四部（一般）—日本の社会経済の特徴を示す統計図表

（注）＝図表中に統計資料の出所を必ず示すこと。

▽材料の規格＝①第一部—七二・八㌢×五一・五㌢（B列二判仕上寸法）②第二、三、四部—一〇三㌢×七二・八㌢（B列一判仕上寸法）③紙質はケント紙とするが色彩の材料は自由

▽応募上の注意＝応募作品の裏面には、住所、氏名（ふりがな）、性別、職業、年令（児童、生徒の場合は学校名、学年）を明記すること。

▽入選発表＝入選作品は、十一月末日までに新聞、道公報に掲載発表するが、同時に関係市町村を通じて本人あて通知する。

▽賞状および賞金＝第一部—入選道知事賞、道教育委員会教育長賞道統計協会長賞各一点一千円、佳作道統計協会長賞五点五百円、第二部・第三部—入選同各一点二千円、佳作同五点五百円、第四部—入選道知事賞、道統計協会長賞各一点五千円、佳作道統計協会長賞五点一千円。

▽その他＝①応募者全員に参加記念品を贈呈する。②応募作品は原則として返却しない。

この名簿にない方は至急、市民生課へ

樽前・勇払・弁天・植苗に各地区80才以上の方

本紙前号に掲載できなかった樽前、勇払、弁天植苗各地区における満八十才以上（明治十六年十二月三十一日までの出生者）の該当者はつぎのとおりです。

【樽前】池田兵次郎（82）藤谷直蔵（85）室塚はる（85）前川きり（80）松浦金六（84）宮本八十八（83）

【勇払】橋本是之（82）長谷川初枝（84）葭谷ミヨ（86）杉本常次郎（84）長尾よし（81）村島カツ（85）町田みつい（80）荒尾三之助（83）笹浪兵男（86）小川トキ（81）徳光ミワ（82）酒巻儀平（86）

【弁天】落合キヌ（80）沢野貞三（81）

【植苗】本城善五郎（83）大槻イクヨ（86）折居彪二郎（80）亀田きみよ（82）高井右一（85）丹羽さわ（90）松重善五郎（83）以上二七人（合計二九〇人）

赤ちゃんの健康相談を四カ所で

市保健課では、九月中の赤ちゃんの健康相談（無料）をつぎのとおり行ないます。この機会にぜひご相談ください。

★**3日**＝公民館（王子町、東町、表町、錦町、大町、本町のことし6月1日から7月31日までに生まれた赤ちゃん）担当三輪小児科医院三輪医師、保健婦★**9日**＝緑町二区会館（緑町二、三区でことし5月1日から6月30日までに生まれた赤ちゃん）担当王子病院医師保健婦★**10日**＝幸町会館（幸町、元町、浜町のことし6月1日から7月31日までに生まれた赤ちゃん）担当市立病院医師、保健婦★**17日**＝旭地区連合会館（旭町、汐見町、末広町、港町、栄町、中野町のことし3月1日から4月30日までに生まれた赤ちゃん）担当王子病院医師、保健婦

（注）各会場においてツベルクリン反応の接種をしますが、対象地区の満一才までの赤ちゃんは誰でも接種を受けられますのでおいでください

ツベルクリン反応の判定とBCG接種については、ツベルクリン接種のさいに連絡します。

市有地の境界測量始まりました

市有地の管理運営上、つぎの要領で市内市有地の境界測量を行なっておりますので、隣接地および市有地を借用している方は、特にご協力をお願いいたします。

☆測量期間＝八月三十日から十二月二十七日まで百二十日間

☆測量者＝小野測量事務所

☆測量区域＝区画整理完了地区、施行中の地区および港湾地区を除いたつぎの地域—錦町、栄町、大町、本町、幸町、浜町、元町、王子町、汐見町、東町、西町、山手町、高丘の一部以上十三町、二百十一筆、二十三万四千三百七十坪

☆内容＝この測量結果には、各境界点にコンクリート標（九㌢×九㌢×六十㌢）貸付地境界点には木標（六㌢×六㌢×六十㌢）の標杭を埋没しますので、充分注意して破損しないようお願いいたします

『はかり』の無料貸出し七日に

整備の都合でしばらく中止しておりました『はかり』の無料貸出しを、七日（土）午前十時から正午まで（時間は励行願います）市役所一階東側、計量検査室で行ないますから、使用ご希望の方はお申込みください。対象は一般消費家庭だけで商用に使用することはできません貸出し期間は三カ月で、台数に限りがありますから、早めにお申込みください。

勤労者体育祭の行事にご参加を

昭和三十八年度勤労者体育祭は八日のフォークダンスをはじめとして各種の行事が行なわれます。参加ご希望の方はくわしいことを市民生課へお問合わせください。なお勇払地区で行なう競技種目は、野球（第一回戦で勇払チームと対戦するチームだけ）卓球、フォークダンスなどです。

▽8日＝フォークダンス（当日午後6時までに参加）

▽15日＝登山（10日までに市民生課または教育委員会へ）相撲（10日までに山手4区56号松原または市民生課へ）

▽9日中旬＝野球（5日まで中嶋商店内野球連盟事務局または市民生課へ）ソフトボール（5日まで市民生課へ）

このほか、マラソン、庭球、卓球、籠球、羽球、柔道、弓道、剣道、排球の種目があります。これらの申込み期日などは次号に掲載します。

旭地区会館等で家族計画講習会

市保健課では家族計画講習会をつぎのとおり市内三会場で開催します。健全な家族計画のもとに心身ともに健康で文化的な家庭生活を行なうため、この機会にぜひお集まりください。

▽6日＝旭地区連合会館（汐見町末広町、港町）▽11日＝七区会館（元町、浜町）▽12日＝八区会館（緑町一区、木場町）時間はいずれも午後1時半から3時半まで

港まつりの会場における拾得物

港祭りの会場でつぎの落し物がありましたので、ともに商工水産課で保管してありますから、お心当たりの方はお申出ください。

☆豆汽車会場の切符売場付近で茶色チャック付バック一個（ピンク色ビーズ製がまロ—現金六百円入り、その他在中）☆仮設舞台前で小判型黒水牛『梅木』のハン一個

オロフレ峠観賞希望者を募集中

市営バスでは八日（日）に〝オロフレ峠観賞の旅〟（日帰り）を行なうことになり、参加者（百人）を募集中です。希望者は会費八百円（ただし、入浴、休憩料、バス代を含む）を添えて五日までに駅前市営バス（T四一四一）にお申込みください。予定人員に達ししだい締め切ります。